

評価基準に基づく評価項目別の総合値 第2次審査

項 目	評 価 の ポ イ ン ト	配 点	参加者別評価値		
			有限責任監査法人 トーマツ 広島事務所	NTTビジネスソリュー ションズ株式会社広島ビ ジネス営業部	株式会社電通西日本広 島支社
1 実施方針	○ 業務実施に当たっての基本的な考え方や、実施する上でのポイント等が的確に押さえられており、本業務の内容・趣旨を理解した上で実施する意欲があるか。	4	3.2	2.8	2
2 業務内容	(1) ミートアップイベント（以下「イベント」という。）の実施				
ア 企画	○ イベントを通じて、プログラムの参加事業者確保が期待できるか。	16	12.8	12	8
	○ イベントの参加者同士のコミュニティ形成につながる提案となっているか。				
イ 登壇者	○ 登壇者は、イベントの趣旨や目的を踏まえ、適切な提案になっているか。	8	5.2	5.2	4
ウ 広報計画	○ イベントの集客に向けた広報計画は適切であり、集客目標の達成が期待できるか。	12	7.8	6.6	6.6
エ 実施会場 /運営体制	○ イベントの申込受付や運営（当日のオンライン配信など全般）に当たって十分な体制を確保し、適切な対応が期待できるか。	4	2.6	3	2
(2) 中核的人材育成プログラム（以下「プログラム」という。）の実施					
ア 企画	○ プログラムの到達レベルに対して、プログラムの企画内容は適切であるか。また、到達レベルの達成に向けた理由は妥当であるか。	20	18	16	10
	○ 業種に関わらず、より多くの事業者の参加が期待できるか。				
	○ プログラムにおける一連の取組を通じて、参加事業者（組織・個人の双方）のモチベーションを維持向上することができる効果的な提案となっているか。				
	○ 参加事業者が抱える課題に対して、的確に支援することが期待できるか。				
	○ 参加者（管理職層）を中核的人材として育成することが期待できるか。				
イ 参加事業者の 確保	○ 参加事業者の獲得に向けた広報計画は適切であり、獲得目標の達成が期待できるか。	16	12	11.2	8.8
	○ 主なターゲットとして設定した従業員規模101名以上の県内事業者を確保することが期待できるか。				
	○ 想定している事業者は、モデル事例の候補として、プログラム終了後も取組を継続できると見込める事業者や、業界全体への波及効果が高い事業者として期待できるか。				
	○ ランディングページのラフ案は、受け手にとって分かりやすく、視覚的に引き付けるものであるか。また、広報担当やデザイン担当は十分な実績、経験を有しているか。				
ウ ワークショップの 実施	○ より多くの事業者が参加でき、参加者同士で交流できる内容になっているか。	20	13	14	10
	○ ワークショップの実施会場は参加者にとって適切な会場が提案されているか。	4	2.6	3	2
	○ ワークショップを運営するための十分な体制を確保し、参加者の状況等に応じた適切な対応が期待できるか。				
エ コンサルティング 体制や支援内容	○ ワークショップや個別支援等を行う体制やコンサルタントは本業務を行う上で、十分かつ有益な実績や経歴、資格を有しているか。	20	15	13	11
	○ DX事業計画の策定に至る過程や、計画に基づき実践する中で生じた個別・具体的な課題に対して、適切に指導・助言することが期待できるか。	16	12	9.6	8.8
オ プログラムでの成 果	○ プログラムを通じて得られる成果は、本業務の目的を踏まえ、組織・個人の双方において、適切かつ効果的な提案になっているか。	20	15	11	10
	○ それぞれの目標項目や目標値はプログラムの成果を具体的に・客観的に測るために適切であるか。また、達成するための道筋や検証方法は明確であるか。				
(3) その他自由提案 (※)	○ 仕様書に記載されたこと以外に効果的な提案をしているか。	16	11.2	10.4	8
3 スケジュール	○ 実現可能なスケジュールとなっているか。	4	2.6	2.2	2.2
4 実施体制	○ 本業務を実施するに当たって十分な体制となっているか。	12	7.8	7.2	6
5 経費	○ 経費の内訳は業務内容に見合った額となっているか。	4	2	2	2
6 優位性	○ 本業務を実施するに当たっての提案者の優位性はあるか。	4	2.8	2.2	2
評価値計		200	145.6	131.4	103.4
委員全員の評価値の合計		1,000	728	657	517